

委託費支出明細書

1. 委託費の名称	平成22年度戦略的基盤技術高度化支援事業(多機能な微細球状粒子を用いた金型の新しい表面改質技術と、その微細球状粒子を量産化する技術の確立)	
2. 事業の目的及び内容	自動車産業等においては、低コスト化、短納期化、環境配慮などのニーズがあり円高の現状の経済環境においてはその達成が急務の課題である。そこで本研究では、金型の低コスト化や短納期製造等を可能とする新素材・新製造技術の構築を目指して以下の事項について取り組む。 ●低コスト表面処理技術である新しいショットピーニングとテクスチャリングに焦点を絞り、耐摩耗性向上のための表面改質技術として確立する。 ●コーティングや精密熱処理より格段に安価かつ簡便で、さらに従来のピーニング処理よりも安価で摩擦摩耗特性に優れた金型の処理技術を具現化する。 ●具体的な目標値は油潤滑環境で0.001以下の摩擦係数(従来比1/10以下)、アブレシブ摩耗状態において従来比1/100以下の低摩耗特性を実現する。 ●これに使用する多機能な微細球状粒子を産業廃棄鉄粉等から量産化する技術を確立する。	
(1) 目的		
(2) 具体的な内容	①微細球状粒子を使用したショットピーニングによる表面改質技術の開発 ②改質面の特性評価(摩擦摩耗を含む) ③実環境を想定した摩擦摩耗特性評価 ④投射装置の機能検証 ⑤多機能な微細球状粒子を量産する技術の確立;ステップ1 ⑥多機能な微細球状粒子を量産する技術の確立;ステップ2	
3. 委託先の公益法人の名称	財団法人名古屋産業科学研究所	
4. 委託費支出実績額	49,926千円(A)	
5. 委託費における管理費		
(1) 人件費	523千円	
(2) 一般管理費	4,421千円	
(3) その他の管理費		
	内容	金額
		0千円
		0千円
	合計	0千円
	合計	4,944千円
6. 外部への支出		
(1) 外部に再委託されているものに関する支出		
支出内容	支出先	金額
再委託費	アイケイケイ・ショット株式会社	658千円
再委託費	伊藤機工株式会社	41千円
再委託費	学校法人名城大学	623千円
	合計	1,322千円(B)
(2) (1)以外の支出		
支出内容	支出先	金額
機器設備費	テクノサーブ株式会社	43,589千円
事業費	委員謝金 他	67千円
		0千円
		0千円
	合計	43,656千円
7. その他		
	内容	金額
	消費税及び地方消費税	0千円
		0千円
	合計	0千円
8. 再委託の割合	2.6%(B/A)	